

医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、本学では以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。

【研究課題名】

日本における問題飲酒の実態とそのリスク要因：横断研究

【研究の概要】

研究の目的

日本の全国規模調査における問題飲酒をスクリーニングするテスト（Alcohol Use Disorders Identification Test: AUDIT）や質問票（CAGE 質問票）の結果を用いて、問題飲酒の実態とそのリスクを高める要因を明らかにします。

研究期間

承認日～2025年03月31日まで、研究の実施を予定しています。

研究の実施場所

東京慈恵会医科大学

対象となる方等

対象となる方：過去に大阪国際がんセンターで実施された、下記の研究課題に関する調査を受けた方。

研究課題名「インターネット調査による行動変容に関する研究」（2021年02月）

研究課題名「日本における COVID-19 問題による社会・健康格差評価研究」（2020年08月～10月）

研究に利用する試料・情報等

情報：個人が特定できる情報は利用いたしません。

研究課題名「インターネット調査による行動変容に関する研究」

1. 問題飲酒をスクリーニングするテスト（AUDIT）、2. 年齢、3. 性別、4. 同居家族、5. 婚姻状況、6. 職業、7. 居住地域、8. 学歴、9. 世帯年収、10. 医療保険、11. 居住形態、12. 主観的健康感、13. 主観的幸福感、14. 疾病、15. 飲酒、16. 喫煙など

研究課題名「日本における COVID-19 問題による社会・健康格差評価研究」

1. 問題飲酒をスクリーニングする質問票（CAGE 質問票）、2. 年齢、3. 性別、4. 同居家族、5. 婚姻状況、6. 職業、7. 居住地域、8. 学歴、9. 世帯年収、10. 医療保険、11. 居住形態、12. 主観的健康感、13. 主観的幸福感、14. 疾病、15. 飲酒、16. ヘルスリテラシーなど

情報等の授受について

本研究では、上記の情報を、以下の方法で本学が受領し、研究を実施します。

受領する機関：（研究機関の名称）東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部

（責任者の職名）助教

（氏名）杉山佳史

授受方法：個人が特定できないように匿名化された情報を、追跡可能な方法で、受領する機関の研究責任者が受領します。

【問い合わせ先（対応時間：平日 09：00～17：30）】

東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部

研究代表者：すぎやまよしひみ杉山佳史

電話：03-3433-1111（内線：2390）

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。